

しまし 議会だより

Shimashi
Gikai

第82号

2025. 6. 1



令和 7 年 11 月 9 日 (日) 開催
式典行事会場 志摩市阿児アリーナ



受け継ごう 命あふれる 清い海



第44回 全国 豊かな海づくり大会
～美し国みえ大会～

第1回定例会

令和7年度一般会計当初予算等を可決

【主な掲載内容】

- ・定例会での主な審議
- ・一般質問 市政のここを聞く！
- ・こんにちは志摩びとさん

『楽しかった伊勢えび祭』

やしま おとは

浜島小学校4年生 矢島 乙葉

～第44回全国豊かな海づくり大会開催決定記念～
第4回志摩市景観絵画コンクール
小学校中学年の部・最優秀賞

テーマ：わたしの好きな志摩市の景観

場 所：浜島町 大矢浜

場所の選定理由：久しぶりに伊勢えび祭できてとても楽しかったから、その時の様子をかきました。自分の町のこのお祭が大好きです。

(矢島さんが小学校3年生の時に描いた作品です。)

令和7年度 一般会計予算

ここが聞きたい！

可決された当初予算のうち、いくつかの内容を紹介します。

YouTube「志摩市議会」チャンネルでは議会の録画映像を視聴できます。

【URL】<https://www.youtube.com/channel/UCCkOmb70ND19H0Yg7ZZqLgw>



この事業に
注目



YouTube

3月

第1回定例会

2

3月 第1回定例会

新たな公共交通機関の構築にむけて

コミュニティバス運行事業

2344万5千円

浜島地域において、磯部地域予約運行型バス「ハッスル号」の運行手法を活用した、新たなコミュニティ交通の実証運行等を行います。

問 現在、浜島町浜島地区で実施のボランティア運行の目的と現状を聞きます。

答 「のつてかんせ号」は、地域の活性化や地区内の移動を支援するために行われています。

しかし、令和7年1月からドライバ不足等を理由に、週3日の運行から週2日の運行へ変更となっています。

問 路線バスやボランティア運行との競合にしたいと思います。

それらの事業関係者との調整はできていますか。

答 実証運行に向けて、自治会等の関係団体との協議をはじめ、各地区で実施している移動販売の実施曜日や「のつてかんせ号」の運行等の重複を避けるなど、必要な調整を図っていく予定です。

また、路線バス宿浦線を補完していくための公共交通となることを前提として、影響が最小限となるよう、交通事業者ともしっかりと協議を行っていく予定です。

問 利用料はどのように考えていますか。

答 利用者の利便性を考慮しつつ、路線バス宿浦線への影響を勘案した利用料設定を、地域や交通事業者と一緒に検討していきたいと考えています。

令和7年度 会計別当初予算

※1万円未満四捨五入のため総額に差異があります。

会計区分		令和7年度予算額	対前年度当初比
一般会計		280億 7336万円	4.2%
特別会計	国民健康保険特別会計	61億 7153万円	△3.6%
	後期高齢者医療特別会計	16億 8834万円	3.5%
	介護保険特別会計	76億 3407万円	0.4%
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	534万円	18.2%
企業会計	水道事業会計	30億 1030万円	13.7%
	収益的支出	16億 6640万円	0.7%
	資本的支出	13億 4390万円	35.4%
	下水道事業会計	11億 5282万円	36.6%
	収益的支出	5億 1979万円	2.2%
	資本的支出	6億 3303万円	88.7%
	国民健康保険病院事業会計	17億 7697万円	△2.0%
	収益的支出	16億 2072万円	9.3%
	資本的支出	1億 5624万円	△52.7%
志摩市全体予算総額		495億 1272万円	3.4%

会 期

2/26～3/25

議 案

34件

その他

3件

請 願

1件

発 議

2件

一般質問

13人

変わる障がい者総合支援事業

地域生活支援事業

6373万9千円

障害者総合支援法に基づき、障がい者（児）が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう障がいの特性やニーズを踏まえ、効率的・効果的な事業を実施します。

問 基幹相談支援センター機能強化事業委託料の委託先を含めた具



体的な説明を求めます。

答 特定相談支援事業所の後方支援や自立支援協議会の推進を総合的に行うことで、障がいのある方が安心して働ける地域づくりを目的として、市内の特定相談事業所に業務委託をしています。

事業内容は、2人分を見込み、1597万9000円を予算計上し、現在プロポーザル方式による委託先の選

定中です。

問 委託料が大きく増加した理由を問います。

答 令和6年度までは、1社による随意契約により継続的に事業を実施してきました。そのため予算は事業者から提出された見積書を基に予算の積算を行っていました。

令和7年度からは、市内に計画相談事業所を置くことを条件に、公募型のプロポーザル方式としました。

事業費の上限額の積算は、人件費と事務費であり、令和7年度予算の委託費が上昇した主な要因は人件費です。

就農申請者減少で予算を減額

新規就農者育成 総合対策事業

762万5千円

農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、経営発展支援事業、就農促進のための経営開始資金、就農に向けた研修資金等の支援を総合的に行います。

問 担い手の確保・拡大が一番の課題ですが、令和6年度比587万5000円の減額予算とした理由を問います。

答 これは、国の制度を活用した、認定新規就農者に対する支援事業であり「経営開始資金」と「経営発展支援事業」の2種類があります。減額予算となった理由は、令和7年度の対象者が減っていることが原因です。



問 この補助金を活用するための条件を問います。

答 条件としては、
①就農時の年齢が50歳未満であること
②就農してから5年後までに農業で生計が成り立つ計画が作れること
③就農前の世帯所得が600万円以下であること、となっています。

問 短期間しか就農せず、補助金が無駄になっってしまったケースはありませんか。

答 「経営開始資金」は、最大3年の支給期間が設けられており、短期間では補助金の対象には該当しません。ただし、3年のうちに、途中で離農する場合は、期間内の返還要件に該当する場合があります。

周遊性向上につながる取り組みを

地域の魅力でつなぐ周遊の旅強化事業
3116万9千円

周遊性向上による観光消費額の促進のため、新たな志摩の魅力をつなぐ市内周遊事業を実施します。

問 市が料金を一部負担しているタクシー利用は、全体の約57%が鵜方駅と横山展望台間

の移動です。

これで、目的としている市内観光の周遊性の向上と観光消費額の拡大につながりますか。

答 この事業により、鉄道を利用した観光客の増加や滞在時間が延びることで、消費額の増加や宿泊にもつながる裾野の広い観光産業が拡大していくと考えています。

問 観光スポットが横山一強になりつつある

中、新たに観光農園をルートに入れた周遊バスの運行が始まります。市が料金を一部負担するタクシーを大王崎周辺や安乗崎周辺に流す取り組みは検討しているのですか。

答 周遊バスの拡大運行等、今後も調整して、検討していきたいと考えています。



災害対策用品等
備蓄事業
2716万8千円

志摩市備蓄計画に基づき、食料品や生活用品等の公助に必要な物品の備蓄・調達を行うとともに、能登半島地震の課題を踏まえ「被災者の健康維持対策」「要配慮者対策」「避難所環境改善」の促進のため必要な物資の調達・備蓄を進めます。

問 志摩市備蓄計画は、令和2年5月に策定されました。その後、約10%の人口が減少していますが、備蓄計画を更新する考えはありますか。

答 人口減少も被害想定要素の一つと認識していますが、現在国は能登半島地震での被害を踏まえて、科学的

備蓄計画の早期見直しを



な根拠を持って想定の見直し作業を進めていきます。

市は、新たに公表される被害想定をベースに備蓄計画の見直しを進めていきたいと考えています。

令和6年度中に国が見直し、令和7年度中に県が見直しを行う予定です。

令和7年度は現行計画に基づき、重要品目のローリングストックを実施します。

問 令和8年度は新しい備蓄計画で備蓄数を

決めることとなりますが、見直しは間に合いますか。

答 県の被害想定がどのタイミングに出るかは、わからない状況です。そのため、今の備蓄計画をベースに計画的に備蓄を行います。

一方では、能登半島地震を踏まえ、前倒しで市独自で備蓄するという考えもあり、ベイスは備蓄計画で、計画外でも、その時々に応じた確な備蓄の両面で進めていく必要があると考えます。

市民の運動のきっかけづくりに

地域スポーツ推進事業

1872万2千円

地域のスポーツ活動を推進していくため、スマートフォンによるアプリを活用し、スポーツを始めるきっかけづくりとなる事業等を実施します。

問 アプリの利用を促進するための取り組みを問います。

答 事業実施初年度の令和6年度は、事業参加者

数目標値を700人と設定しましたが、目標値には180人程度達していません。

利用促進の取り組みは、市ホームページや公式LINE、広報しまやケーブルテレビ等の媒体を利用した周知に加え、市内5会場での説明会開催や、スポーツイベントおよび「やいきde健幸まつり」

等で職員による周知活動を実施しています。

また、令和6年12月には、入会ポイントが2倍となるキャンペーンや、アプリ内でのウォークラリーイベントを開催し、利用促進に努めました。

今後、本事業の目的でもある健康意識の向上やスポーツ・運動のきっかけづくりのため、利用者の増加につながるよう、引き続き、周知に努めていきます。

問 この事業のメインターゲットは設定していますか。

答 当初の本来の目的である健康意識の向上やスポーツ・運動のきっかけづくりとして、30代女性や高齢者等をターゲットにしていきたいと考えています。



令和6年度 一般会計補正予算

補正額(第7号)	2億4943万1千円	第1回定例会で可決
補正額(第8号)	△2億1431万円	
予算総額	286億4764万2千円	

計画通りの病院事業経営を

令和6年度 国民健康保険病院事業補正予算(第3号)

収益的収入	14億303万4千円
収益的支出	15億3758万9千円
資本的収入	2億9861万3千円
資本的支出	2億9861万3千円

市立国民健康保険病院における、入院・訪問看護等の各事業や施設設備の管理・運営等に関するものです。

問 外来収益の減額に関して、訪問看護を増員できなかった理由を問います。

答 5人体制で事業を計画していましたが、令和5年3月末をもって退職したことにより令和6年度は4人体制で行かざる

を得ませんでした。

問 しっかりとした病院の事業計画を立てて、スタッフが丸となつて、努力してもらいたいと思います。見解を問います。

答 令和6年度の3月に、公立病院の経営強化プランを策定しました。また、学識経験者や、各地域の核となる病院の院長をはじめとした在り方検討会からの提言も受け取っています。それらの提言もしっかりと踏まえて、現在、病床機能の有利な転換や、人工透析を増やそうという動きも着々と進めているところではあります。

やはり市民病院は公立であり、市民の信頼を得るというのが一番大事なことであると思います。経営においても、現状からの改善を令和7年度にかけてしっかりとやっていきたいと考えています。

常任委員会の審査から

委員会に付託された案件を審査しました。

「」では主な質疑を掲載します。

総務産業 常任委員会 主な質疑

議案第17号 情報公開条例の一部改正

公文書の開示決定等に不服がある場合、審査請求を行うことができます。その場合、審査会への諮問が必要となりますが、処分庁が開示を認めるなど、審査請求人と処分庁の双方に不開示部分に関する争いがない場合は、審査会への諮問を不要とするため、条例の一部を改正するものです。

開示制度のあり方は

問 一部開示や不開示等の不服申し立ては、志摩市情報公開・個人情報保護審査会が審査するのですか。

答 審査請求があった場合は、

志摩市情報公開・個人情報保護審査会へ諮問し、審査を行います。

問 審査会の構成を問います。

答 弁護士2人、大学教授1人、民間有識者2人の合計5人体制です。

問 審査会の委員は、志摩市役所委員会等名簿で公開をされますか。

答 審査会の委員は、委嘱状の交付に係る事務を三重県町村会会長にしているため名簿には記載していませんでしたが、今後名簿に記載します。

問 開示のあり方を研究し改善をしていきますか。

答 公文書の開示は、志摩市情報公開条例に基づいて対応しています。

今後、開示のあり方については、調査研究を行っていきたいと考えています。

議案第30号 奨学金返済支援基金条例の一部改正

市内への移住および定住を促進するため、若者の奨学金の返済支援に係る事業に充てる資金として制定されている本条例のうち、附則第2項「この条例は、平成37年（令和7年）3月31日限り、その効力を失う」と規定されているものを削除するものです。

若者応援で本市の 活性化を

問 条例の改正によって安定的・持続的に事業を推進するとしていますが、なぜ今改正するのですか。また、これまでの実績と事業効果を問います。

答 令和3年度に基金に寄附をされた篤志家の意向を大切にしているから、本事業を継続することになりました。失効規定の見直し時期については、失効までの期間がありましたが、見直しが行われず、直前となる今日に至ったと考えます。

実績については、事業実施後、平成29年から令和5年度までの7年間で延べ223人が利用し、若者の経済的安定、生活の質の向上に寄与したと考えます。補助を受けている人の定着率は71%です。定住にも一定の効果を発揮していると考えます。



請願を採択しました

五知区から請願書が提出され、採択しました。

●五知交差点信号機設置（国道167号と市道五知線を結ぶ地点）を求める請願書

※審査を付託された総務産業常任委員会での採択を受け、同委員会委員長より発議第2号として同意見書が提出され、可決しました。意見書は後日、県や各関係機関に提出しました。



【ひとくち解説】

世間 請願とは、住民が国会や地方議会に対し、「〇〇してほしい」と文書によって希望を伝えるものです。提出する議会の紹介議員が必要となるなど、要件が定められています。

委員会での

討論

総務産業常任委員会

請願第1号 五知交差点信号機設置（国道167号と市道五知線を結ぶ地点）を求める請願書

本請願に対し、下村議員ならびに森議員より賛成討論がありました。本会議の討論と同じ内容であるため、割愛しました。



教育厚生 常任委員会 主な質疑

議案第24号 国民健康保険税条例の 一部改正

第2期三重県国民健康保険運営方針において県は、被保険者の負担の公平性から、将来的に県内どの地域に居住していても所得水準・世帯構成が同じである場合、保険料も同じとすることを目指しています。

令和11年度の標準保険料率への統一に向け、保険料率を段階的に見直していくため、条例の一部を改正するものです。

国民健康保険料値上げ 負担軽減を

問 保険料値上げ協議の中で、各自自治体の一人当たりの医療費の利用状況等を加味すべきといった意見はなかったのですか。

答 標準保険料率の算定は翌年の医療費と被保険者数の推計を基に計算されており、一人当たりの医療費も算定の過程で考慮されています。



問 国民健康保険税条例の一部改正に伴う保険料の値上げは、あまりにも負担が大き過ぎます。特に負担の大きい自営業者やフリーランス等、子育て世代に対して新たに負担軽減を行う考えはありませんか。

答 現在の法制度を超える負担軽減を市単独で実施することとは、財政的な面と県内の保険料を平準化していく方針の中ではかなり困難です。

しかし、保険料負担軽減の仕組みを拡充することは現在、県においても優先順位を上げて検討されていると聞いていますので、制度の拡充があれば対応していきたいと考えています。

議案第25号 阿児健康増進センターの 設置及び管理に関する条 例の一部改正

阿児健康増進センターの利用許可に関して、営利目的・非営利目的のどちらでも、設置目的である市民の福祉の向上、健康の保持および増進を図ることに則したものであれば、利用可能とするため、条例の一部を改正するものです。

市民に開かれた健康 増進の施設に

問 利用料金の設定根拠を問います。

答 県内公共施設の貸しスペース等の営利目的での利用料金を確認し、用途が同様のところで面積も同程度の料金を参考にしていきます。

市内の人による営利目的の利用の場合は、1時間当たりの利用料を2000円としました。

問 健康器具の販売等で利用すると、営利目的の側面が強くなると思います。そういう場合も利用可能ですか。

答 条例の中の利用を許可しない理由に該当しない限り利用可能です。

問 営利目的の基準はありますか。

答 営利目的といっても様々なケースがあると考えます。基本的には企業が主催し、主催者の利益につながるようなものであれば営利目的と考えますが、申請のあった時々で判断していく必要があります。





議案の審議結果一覧



●全会一致で可決した議案

※紙面の都合上、議案名が省略され、正式名でないことがあります。

区分	議案名
条例	制定
	議案第15号 地域拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定
	議案第16号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
	改正
	議案第17号 情報公開条例の一部改正
	議案第18号 税条例及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
	議案第19号 監査委員条例及び水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正
	議案第20号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
	議案第21号 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
	議案第22号 保育所条例の一部改正
	議案第23号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
	議案第25号 阿児健康増進センターの設置及び管理に関する条例の一部改正
	議案第26号 休日夜間応急診療所の設置及び管理に関する条例の一部改正
	議案第27号 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
	議案第28号 非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正
	議案第29号 布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正
	議案第30号 奨学金返済支援基金条例の一部改正
	議案第31号 語学指導等を行う外国青年の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
	議案第32号 職員の給与に関する条例等の一部改正
	議案第33号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正
予算	補正予算
	議案第1号 令和6年度一般会計補正予算(第8号)
	議案第2号 令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
	議案第4号 令和6年度介護保険特別会計補正予算(第3号)
	議案第5号 令和6年度水道事業会計補正予算(第2号)
	議案第6号 令和6年度国民健康保険病院事業会計補正予算(第3号)
	当初予算
	議案第7号 令和7年度一般会計予算
	議案第10号 令和7年度介護保険特別会計予算
	議案第12号 令和7年度水道事業会計予算
	議案第13号 令和7年度下水道事業会計予算
	議案第14号 令和7年度国民健康保険病院事業会計予算

●全会一致で可決した議案

※紙面の都合上、議案名が省略され、正式名でないことがあります。

区 分	議 案 名
請 願	請願第1号 五知交差点信号機設置(国道167号と市道五知線を結ぶ地点)を求める請願書
発 議	発議第1号 議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正
	発議第2号 五知交差点信号機設置(国道167号と市道五知線を結ぶ地点)を求める意見書
その他	承認第1号 専決処分の承認を求めること(令和6年度一般会計補正予算(第7号))
	議案第34号 物品購入契約の締結(スポットエアコン購入)
	同意第1号 教育委員会教育長の任命
	報告第1号 専決処分の報告(損害賠償の額を定めること)

●賛否が分かれた議案と審議結果

(付託委員会) 予…予算決算常任委員会 教…教育厚生常任委員会
※中村孝司議長は表決に加わりません。 【○：賛成 ×：反対 欠：欠席】

区 分	議 案 名	委員会付託	山 川 楠 人	堀 江 し お ん	濱 野 由 人	松 井 研 二	森 光 子	山 本 桂 史	下 村 卓 也	井 上 幹 夫	前 田 俊 基	濱 口 卓	渡 辺 友 里 夏	上 村 秀 行	金 子 研 世	野 名 澄 代	山 下 弘	小 河 光 昭	西 崎 甚 吾	賛 成	反 対	結 果
条 例	議案第24号 国民健康保険税条例の一部改正	教	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1	可 決
予 算	議案第3号 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第3号)	予	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1	可 決
	議案第8号 令和7年度国民健康保険特別会計予算	予	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1	可 決
	議案第9号 令和7年度後期高齢者医療特別会計予算	予	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1	可 決
	議案第11号 令和7年度住宅新築資金等貸付事業特別 会計予算	予	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1	可 決

討
論

本会議での

議案第24号 国民健康
保険税条例の一部改正

反対

森 光子 議員

県内で、所得、世帯構成が
同じなら保険税も同じにする
というものです。が、住む地域
によって病院や医師の数で医
療に格差があり、同じ保険税
に納得できません。

国民健康保険制度は、加入
世帯の高齢化と低所得で、医
療費の負担が大きいう問題
を抱えています。公費負担
の割合を上げなければ、制度
は持ちこたえられません。

低所得世帯や子育て世帯の
負担を減らし、加入世帯の健
康だけでなく、生活を守ると
いう市の責任を果たすべきで
す。

本会議での

討論

請願第1号 五知交差点
信号機設置（国道167
号と市道五知線を結ぶ地
点）を求める請願書

賛成

下村 卓也 議員

五知交差点は道路改良により、五知区民には多くの交通安全における不安材料が出ています。ここに住む住民の高齢化も進んでいることから、地域事情を考慮する必要がある、ますますこの交差点の危険性が高まることを危惧します。

この請願を採択し、できる限り早期に安全・安心な暮らしを提供できるようにすることが、市民の信託にこたえるために議会ができる極めて大切な行動であると考えます。よってこの請願の採択に賛成します。

賛成

森 光子 議員

五知区の皆さんから危ないと聞いています。住民が安心して暮らす生活環境の保障といのちを守る環境にかかわる喫緊の課題です。また請願書の添付資料は、様々な観点や角度から調査され、いかに信号機設置が必要であるかを重ねて理解することができま

す。国道167号（磯部バイパス）が開通しました。交通量ははるかに増えるでしょう。

いのちの安全のために一日でも早い信号機設置を切に願うものです。

以上の理由でこの請願に賛成します。

教育委員会教育長の再任に同意

教育長 舟 戸 宏 一

※敬称略

同意第1号 教育委員会
委員長長の任命

教育委員会委員長に引き
続き、舟戸教育長を任命す
ることに同意しました。

人づくりを根幹に

問 児童・生徒数も少なくな
っていく中で、学校をど
のような形に変えていき
たいと考えていますか。

答 小さい学校が必ずしも
悪いというわけではなく、
それぞれメリット・デメリ
ットがあります。その特色
を生かした教育を今も進め
ていますし、これから進め
ていきますが、人数的な
限界もあります。様々な教
育活動をするにも、社会性
を養うためにも必要な人
数があるため地域の方と、
納得のいくまで話をしながら

進めていきたいと思ってい
ます。

問 社会教育における人づ
くりをどのように捉えてい
ますか。

答 学校教育と社会教育は
大きな両輪になると考えて
います。社会教育は広く魅
力を発信していくことが大
事だと思っています。すべ
ての方に届くような手だて
を常に考えていかなければ
なりません。そこには難
しい課題もあります。生涯
にわたって学び続けること
が、社会教育の大事なポイ
ントだと思っています。



議長交際費 実績を報告します

期間：令和6年4月～令和7年3月

内 容	支払額
御田植祭大訓式会費	20,000円
訪問先への手土産	3,938円
訪問先への手土産	3,938円
合 計	27,876円





政務活動費 実績を報告します



志摩市議会では申請を行った会派に対し、会派所属議員一人当たり月額2万円を交付しています。
政務活動費は会派が行う調査研究その他の活動に充てられます。

期間：令和6年4月～令和7年3月

会派名 所属議員	人 数	交 付 額	返 還 額	交付実績額
主 な 内 容				
公 明	1 人	240,000円	17,584円	222,416円
渡辺友里夏	●調査研究費 ・山形県山形市視察 ●研修費 ・4/22～4/23 市町村議会議員特別セミナー参加費 ・10/9～10/10 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加費 ・1/20～1/21 全国市町村議会特別セミナー参加費 ・2/4～2/5 廣瀬行政研究所主催セミナー参加費			
自民党・無所属の会	5 人	1,200,000円	922,379円	277,621円
濱口 卓 中村 孝司 松井 研二 濱野 由人 堀江しおん	●調査研究費 ・大分県大分市・宮崎県都城市・熊本県五木村視察			
自由クラブ志摩	4 人	960,000円	223,582円	736,418円
前田 俊基 西崎 甚吾 山下 弘 井上 幹夫	●調査研究費 ・山形県山形市・石川県珠洲市、輪島市、七尾市、志賀町等・静岡県伊豆市視察 ●研修費 ・4/27 地域医療勉強会参加費 ・10/9～10/10 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加費 ・1/18 地域医療勉強会参加費 ・2/7 地方議会議員セミナー参加費 ●資料購入費 ・書籍等購入費			
新 風	2 人	480,000円	0円	480,000円
小河 光昭 下村 卓也	●調査研究費 ・福島県飯舘村、相馬市、いわき市、浪江町・鹿児島県大崎町・福岡県福岡市視察 ●研修費 ・3/27 廣瀬行政研究所主催セミナー参加費 ●広報費 ・広報紙印刷費 ●事務所費 ・消耗品等購入費			
日本共産党	1 人	240,000円	103,930円	136,070円
森 光子	●研修費 ・7/18～7/19 地方議員研究会研修参加費 ・8/7～8/8 地方議員研究会研修参加費 ●資料購入費 ・書籍等購入費			
伊勢志摩カンタービレ	1 人	240,000円	211,445円	28,555円
山川 楠人	●調査研究費 ・石川県珠洲市、輪島市、七尾市、志賀町等視察			
桂政会	1 人	240,000円	158,915円	81,085円
山本 桂史	●調査研究費 ・石川県珠洲市、輪島市、七尾市、志賀町等・静岡県伊豆市視察 ●研修費 ・2/7 地方議会議員セミナー参加費 ●事務所費 ・消耗品等購入費			

※会派「自由民主党」「しんせい日本」「正流会」からは交付申請がありませんでした。

※政務活動費収支報告書・実績報告書、支出伝票およびその伝票に係る領収書などはホームページに掲載しています。



一般質問 市政のここを聞く！



13人の議員が熱弁

一般質問とは、議員が議案とは関係なく市政全般について、市長の考えや意見を求め、事情をただし、議員や市民の意見などを述べることをいい、定例会でのみ行われます。

議員一人の持ち時間は60分以内と定めており、議会日よりでは、一般質問を行った議員本人が作成した原稿を、議会広報特別委員会で確認して掲載しています

一般質問一覧

議員名	質問事項
松井 研二	・ 防災・減災対策について ・ 第44回全国豊かな海づくり大会の準備状況等について
小河 光昭	・ 志摩市における児童虐待防止策について
西崎 甚吾	・ 志摩オートキャンプ場の活性化策、その後の進捗状況について ・ 「志摩パークゴルフ場」「エレコム自然の森」「阿児の松原地域活性化センター」の現状と今後の維持管理について
下村 卓也	・ 宿泊税について ・ 五知交差点の信号機設置について ・ 市内ケーブルテレビの一本化について
野名 澄代	・ 元気で持続可能な観光地づくりについて ・ 漁業振興策について
井上 幹夫	・ 定期的なイベント開催での誘客について ・ 言葉のバリアフリーについて
金子 研世	・ 小中学生における体力・運動能力の向上対策について ・ 小中学生における視力低下について ・ 国道167号磯部バイパス開通にともなう道路移管について
森 光子	・ 子どもの屋内遊び場について ・ デマンド交通の現状と今後について
濱口 卓	・ 地域福祉センターの安全対策について ・ 子どもの視力低下について ・ 選挙の投票率向上対策について
濱野 由人	・ 志摩市の文化財保護事業の現状等について ・ 県道安乗港線の今後の計画について
渡辺友里夏	・ プレコンセプションケアについて ・ 志摩市で出産することについて ・ 公共施設ネーミングライツ(命名権)の売却による収入確保について
堀江しおん	・ 市民の声を市政に反映させる仕組みについて
山川 楠人	・ 被災時のプロパンガスの活用について

お手持ちのスマートフォン等で二次元バーコードを読み取ると、各議員の質問をYouTube動画で視聴できます。

また、YouTube「志摩市議会」チャンネルからも視聴できます。

【URL】 <https://www.youtube.com/channel/UCCKomb7OND19H0Yg7ZZqLgw>



こちらから



まつい けんじ
松井 研二 議員

すべての人が 安心できるまちに



YouTube

問 津波避難タワーの活
用について、市の見解を問
います。

答 市長 現在、国府地区
津波避難タワー3基は、地
元自治会との協議の下、モ
デルケースとして、県内初
の常時開放を実施していま
す。この取り組みは、単に
避難施設としてだけではなく、地域の皆さんはもとよ
り、海岸利用者等の観光客
の皆さんに、平常時からタ
ワーに慣れ親しみ、地域の



地域住民で避難経路の再確認

安全安心を実感してもらっ
ことを狙いとしています。
今後は、整備済みや建設
中のタワーも、地元自治会
と協議の上、平常時のコミ
ュニティ拠点や観光資源と
しての活用を目指していき
たいと思います。

問 大王崎周辺地区の防災・
減災対策の現状の取組み
を問います。

答 観光経済部長 大規模
な災害が発生した場合、道
路の損壊等により孤立
してしまう可能性が高
い地域でもあります。
このことを踏まえ、観
光客だけでなく、地域
住民の安全確保のため、
防災の日常化を目指し、
地域の団体の皆さんが
中心となり、避難訓練
や津波避難計画の策定
を進めています。
本市も防災技術指導

員による防災講話や防災マ
ップ作成に向けたタウンウ
ォッシング等の支援を通じ
て、地域主体の防災体制構
築を積極的にサポートして
います。

今後も、地域団体をはじめ
め、観光事業者、自治会の
皆さんと連携し、地域一体
となった防災対策を推進す
ることで、大王崎周辺を訪
れるすべての人が安心して
楽しんでもらえるよう、日
頃からの備えに努めていき
たいと考えています。



おがわ てるあき
小河 光昭 議員

児童虐待は絶対ダメ 防止策を問う



YouTube

問 本市の児童虐待防止対
策は、県とどのような連携
を取って進めていますか。

答 福祉事務所長 県の児
童相談所・警察・教育機関
・医療機関・福祉機関等と
の情報共有や合同会議等を
実施し、連携を強化、児童
虐待の早期発見・早期対応
に努めています。

問 県は、児童相談の第一
の窓口である市町の対応能
力を高めるために、人材育
成を支援するとしています。
市に対し、どのような支援
がありますか。

答 福祉事務所長 県は市
に対し、児童虐待に関する
研修会やセミナーの開催、
児童虐待に関する相談窓口
を設置するなどの専門的な
知識や技術の提供、児童虐
待防止対策に必要な費用の
財政的な支援があります。

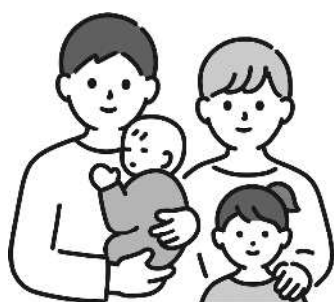
問 市の職員は、研修にど
の程度参加していますか。

答 福祉事務所長 児童虐
待の研修のほかに、警察、
県の児童相談所、市町の相
談体制強化のための地域別
のブロック会議、里親制度
に関する研修等、様々な研
修に参加しています。

問 近年虐待を理由として
市で一時保護対応した件数
はありますか。

答 福祉事務所長 県の児
童相談所が一時保護をした
件数は、令和5年度は延べ
21件、令和6年12月までで
延べ10件となっています。

問 虐待の通報を受けた市
は、報告書を作成するにあ
たり、現場に行つて目視確
認を行い、対面で情報をつ
かむなどの確認をすべきと
思いますが、市の考えを問
います。



答 福祉事務所長 一時保
護は、県の児童相談所の判
断となります。市は、報告
を受けたものを、県の児童
相談所に報告します。対面
の確認も含めて、調査は児
童相談所が行います。



にしぎき じんご
西崎 甚吾 議員

地域で行っている 事業の課題は



YouTube

志摩オートキャンプ場

問 再出発した志摩オートキャンプ場の現状を問います。

答 市長 令和5年3月に株式会社地域経済活性化支援機構や民間企業、関係団体から出資を受け、志摩まちづくり株式会社として新体制でスタートしています。

答 観光経済部長 支援機構からの代表が経営の中心を担い、情報発信の強化、リピーター獲得実施など集客の強化に努めています。

また国の補助金を活用して施設整備を行い、令和6年度も黒字決算になる見込みです。

国府白浜地域での事業

問 志摩パークゴルフ場の現状と今後の維持管理を問います。



志摩パークゴルフ場

問 エレコム自然の森づくりの経緯と維持管理を問います。

業務の一部を外部委託にする検討も進めたいと考えています。

今後無料体験会の開催、また市外の愛好家に参加できる大会の開催を検討します。

答 観光経済部長 市内利用者は減少傾向にあり、市外や県外からの利用は少しの減少で推移しています。倉庫の老朽化と、草刈り等の人員確保が課題です。

答 水産農林部長 平成24年3月に伊勢志摩森林組合、三重県緑化推進協会、三重県、志摩市で協定を締結し、20年間にわたる森林づくりです。

この事業はエレコム株式会社からの寄附で実施しています。

伊勢志摩森林組合が管理を行い、協定期間は令和14年3月までとなります。

問 阿児の松原地域活性化センターの今後の維持管理を問います。

答 観光経済部長 従来の駐車場等の維持管理に加え、利用する団体や地域の声を聞きながら、自治会・関係団体との連携を図り利活用促進を検討していきます。

また業務の一部を外部委託する検討を進めたいと考えています。



しもむら たくや
下村 卓也 議員

これまでの取り組みは

問 市の五知駅前交差点への信号機設置に向けた、これまでの取り組みを問います。

答 危機管理統括監 五知区の皆さんおよび国道利用者の交通安全対策として、五知交差点の信号機設置について、鳥羽警察署を通じて、県警本部へ何度も要望してきました。

令和7年2月25日には、五知区役員の皆さんが、市長、危機管理統括監、防災危機管理室長、地元選出の県議会議員とともに県警本部を訪ね、五知交差点の信号機設置に係る要望書の提出と五知区の皆さんの切実な思い、交通量増加に伴う事故を未然に防ぐための信号機設置を、強く要望しました。

五知駅前の交差点に 信号機設置を



YouTube

今後の対応は

問 信号機が設置されないと知ったのはいつですか。

答 危機管理統括監 令和6年12月下旬です。

問 情報収集がスピード感に欠けており、残念です。信号機設置について、ノ

ーを突きつけられても、粘り強く早期設置に向けた努力をし続けることが、市長の役割であると考えますが、その努力をする考えはありますか。

答 危機管理統括監 関係機関との連携を強化し、信号機設置の必要性を訴え、早期実現に向けて、今後も積極的に働きかけます。引き続き、市民の皆さんの安全安心な暮らしを守るため、道路交通環境の整備に、積極的かつ粘り強く取り組んでいきます。



五知駅前交差点

答 市長 粘り強く、これで諦めるのではなく、できるだけ早期に実現できるように、どういった切り口でいけるか、今の国の方向性がどうであるかということも理解した上で、しっかりと要望活動を地元の方々と力を合わせてやっていければと思います。



の な すみ よ
野名 澄代
議員

持続可能な 観光地域づくりは



YouTube

インバウンド誘客を

問 持続可能な観光地域づくりの取り組みを問います。

答 市長 観光客の受け入れ環境整備と、消費単価の高いインバウンド誘客を戦略的に推し進めていくために、各国の旅行会社と引き続き官民一体となった誘客に取り組み、地域全体の観光業の活性化につなげていきます。

問 (一社)志摩市観光協会の地域DMO※としての取り組みを問います。

答 観光経済部長 観光協会は地域観光の先導役になり、観光の活性化を図る必要があるとの考えから、組織強化を支援しながら持続可能な観光地づくりにつなげていきます。

問 市内の民話や歴史、その時期にしか見られない特



海外のトップセールス

別な事象を掘り起こし、季節の花や自然をセットにした周遊コースのニーズはありませんか。

答 市長 歴史や文化、自然・食の部分も含めて、本市の自慢できるものを大事にし、観光客に発信する情報をまとめていきたいと思っています。

アワビの陸上養殖は

問 観光資源の「食」に不可欠な黒アワビの減少対策

として、南伊勢町は陸上養殖に取り組んでいます。本市は観光資源の減少対策をどのように考えていますか。

答 水産農林部長 陸上養殖は専門的な高度な技術力が必要不可欠な上に、設備投資や人材確保、ランニングコスト等の課題が多くあります。

また、黒アワビを10cm以上のサイズまで成長させるのは非常に困難と聞いている。観光資源の確保対策として今後も種苗の中間育成や放流事業の拡大等、これまでの磯焼け対策事業とアワビや他の水産物等の陸上養殖を視野に入れて、安定的に水揚げされるように事業を進めていきます。

※地域DMO…
Destination Management
Organization
「観光地域の略」、地域と協同して観光地域づくりを行う法人のこと。



いのう え みき お
井上 幹夫
議員

ことばのバリア フリーを現実に



YouTube

問 県内および市内の聴覚障がい者数を問います。

答 福祉事務所長 令和6年3月31日現在、身体障害者手帳を所持している県内の聴覚障がい者数は6878人、市内の聴覚障がい者は299人です。市内における主な聴覚障がいの原因は、加齢等に伴い聞こえづらくなる感音性難聴で201人と最も多い状況です。

手話通訳者の配置は

問 令和6年度の市主催の行事およびイベント数、そのうち、手話通訳者を配置した数を問います。

答 福祉事務所長 市が主催する市民を対象とした講演会および研修会は42件開催しています。そのうち、三重県聴覚障がい者支援センターへ派遣を依頼し、手

話通訳者を配置した事業は、た上で、こういった形で令和7年2月16日に開催された志摩市認知症障がい福祉啓発事業である「しまこさん福福まつり」の1件です。

志摩市手話言語条例は

問 全国で手話言語条例を制定している自治体の数は、令和7年1月31日現在で、39都道府県、21区、364市、125町、7村の計56です。県内では、三重県・松阪市・伊勢市・名張市・鈴鹿市・明和町が制定しています。

答 市長 手話言語をはじめとする様々な障がい者の皆さんの特性に応じたコミュニケーションの現状、そして、テクノロジーを使っ



手話奉仕員養成講座



かね けん せ
金子 研世 議員

子どもたちの 体力を守る



YouTube

新しい具体的な対策は

問 小中学生の体力と運動能力の向上に関して、志摩市教育推進計画での取組内容を踏まえた上で、新しい具体的な対策を行っていくべきと考えますが、見解を問います。

答 教育長 子どもたちが運動に親しむ機会が、学校の中が大きな役割になると考えます。学校で行えることを着実にやっていきますが、みんなが運動できる機会が、体育の授業となりま



す。体育の授業の充実、さらに専門的な見地からの指導の改善等を含めた内容にしていくとともに、体育の授業以外では、休み時間の持久走等をバランスよく組み合わせていく必要があると考えます。

問 全国体力・運動能力、運動習慣等調査※の目標値を定めるべきと考えますが、見解を問います。

答 教育部長 一律の目標値を定めることより、子どもたち一人ひとりや自分の状況を把握し、少しでも体力や運動能力が向上するよう取り組もうとすることが大事であると考えています。

目標の設定は、子どもたち一人ひとりが、昨年の自分の記録を意識し、その記録を上回ること、運動で喜びや楽しさを実感できるといふ観点を大事にし

ていきたいと考えています。

新しい補助制度を

問 小中学生の体力と運動能力の向上につながることから、総合型地域スポーツクラブを利用するための補助制度を、令和8年度予算に反映するため、令和7年度で検討すべきと考えますが、見解を問います。

答 教育長 今後、協議を重ねる中で財源確保も考えながら、検討していきたいと考えます。

※全国体力・運動能力、運動習慣等調査…
国が全国的な子どもの体力や運動習慣、生活習慣等の状況を把握・分析するための調査のこと。



もり みつ こ
森 光子 議員

利用しやすい 交通網の充実を



YouTube

問 デマンド交通の今後の予定を問います。

答 政策推進部長 令和6年度の運行実績やデータ分析をし、実装を見据えた改善を加え引き続き、実証的な実証運行事業に取り組み予定です。

令和7年度は新たに浜島町で、利用者の予約に応じてコミュニティバスを運行する、デマンド交通の実証運行を予定しています。

問 玉城町のデマンド交通無料運行を紹介しましたが、元気に外出することで医療費や介護保険の抑制につながる観点から、ハズスル号を含むデマンド交通を無料にする考えを問います。

答 政策推進部長 デマンド交通を無料にすると、利便性の高いところに利用者が流れて、公共交通の存続が危ぶまれることを危惧し

ています。

そのため、既存の公共交通の利用料金を念頭に置いて料金設定しています。



予約運行型コミュニティバス

G 海洋センターで、土日も含め予約制の有料で利用が可能です。
課題は子育て支援センターは平日のみであり、休日に屋内で遊べる施設が少ないことなど、子育て世代のニーズを実現していないことは認識しています。

問 短期・長期を見通して空き施設を活用すること等が考えられます。課を越えた対応を求めますが、いかがですか。

答 福祉事務所長 既存の施設の有効活用も含め、関係部署と調査研究を進めていきたいと考えています。

子どもの屋内遊び場を

問 屋内遊び場の現状と課題を問います。

答 福祉事務所長 市内4つの子育て支援センターと保育所等の園庭開放事業を保護者と一緒に利用できます。また年齢を問わず、市内の社会体育館施設やB&



はまぐち たかし
濱口 卓 議員

高齢化時代に 立ち向う



YouTube

施設の安全対策に期待

問 市内の地域福祉センターでは、デイサービス事業を運営していますが、南海トラフ巨大地震や気候変動による自然災害から、通所者および従事職員の安全が確保されていますか。

施設の安全対策の現状と課題を問います。

答 福祉事務所長 3つの

地域福祉センターはそれぞれ築25年以上が経過しており、施設や設備の老朽化が課題となっています。

大王と磯部地域福祉セン



浜島地域福祉センター

ターは比較的高台に位置するため、南海トラフ地震による津波の心配はありません。しかし、浜島地域福祉センターは、裏山が土砂災害急傾斜地に指定され、また、津波浸水想定区域内に立地し、災害時の危険性が高いと認識しています。

避難行動の課題としては、全員が要支援・要介護の方であり、長い距離や急ぎでの歩行は困難です。特に、浜島地域福祉センターは、巨大地震による影響を大きく受ける可能性が高く、利用者や職員の安全が確保さ

れるような様々な視点で、今後、調査研究を進めたいと考えています。

投票率向上のために

問 移動期日前投票所の導入等の投票率向上施策に関して、選挙管理委員会の検討結果を問います。

答 選挙管理委員会書記長

令和7年度に予定の三重県知事選挙と志摩市議会議員選挙に、ワンボックスカーを利用した移動期日前投票所を試験的に導入する予定です。

また、投票率低下の一因である19歳と20歳代の有権者には、入場券送付の封筒裏に二次元コードによる不在者投票制度の情報へアクセス可能な仕組みを構築する予定です。



はまの よしと
濱野 由人 議員

補助金交付要綱改正を

問 文化財保護事業補助金交付要綱の補助率および補助限度額を引き上げる考えはないか問います。

答 教育部長 本交付要綱

は、令和6年4月1日に一部改正を行い、補助対象条件を緩和し運用しています。補助率および補助限度額の引き上げを含めた要綱のさらなる改正は、今後の実績および状況をしっかりと

把握しながら調査研究したいと考えています。

答 教育長 国・県・市指定の様々な文化財がありますが、どれもすべて大事な市の「宝」です。担い手の方々ともしっかり協議をしながら、必要な資金の研究をしていきたいと考えています。

無形民族文化財は 地域や市の宝物



YouTube



国指定重要無形民俗文化財
「安乗の人形芝居」

安乗港線の早期完成を

問 県道安乗港線の今後の全体計画および進捗を問います。

答 建設部長 今後の全

体計画は、県との協議の中で早期に効果が発現できるよう現在進捗中の箇所、残り400m区間の完成に注力して取り組むということです。

県に対して、通学路交通安全プログラムに基づ

く対策等の事業メニューを検討・提案し要望したいと考えています。

問 早期の事業採択に向けて、地元自治会や関係者が協力すべき事項を問います。

答 建設部長 円滑に事業

を実施するには、地域の皆さんの協力が不可欠です。自治会等の要望はもとより、早期の新規事業採択に向けて、市も地域の皆さんと一緒に考えたいと思っています。

答 市長 道路の要望は、適切なタイミングと回数が大事だと考えます。なぜ必要かを様々な視点から伝えていくのも非常に大事だと思っていますので、ぜひ地域の意見を良いタイミングで挙げてもらい、要望に行ければと考えています。



わたなべ ゆりか
渡辺 友里夏
議員

若い世代が 健康の自己管理を



YouTube

将来の妊娠見据えて

問 プレコンセプションケア※の取り組みを問います。

答 健康福祉部長 女性やカップルを対象として、将来の妊娠のための健康管理を促す取り組みである、プレコンセプションケアの普及啓発は、非常に重要だと認識しています。

市内の中学校と県立志摩高校へ、性感染症や生活習慣病予防等をテーマに、出前講座を実施しています。高校生には、性行為に伴うリスクや責任、パートナーとの公平なコミュニケーションの大切さ、また、妊娠する時期を含めたライフプランを考えてもらい、自分自身が大切な存在であることを知ってもらう機会にもなっています。

問 国立成育医療研究センターのプレコンチエックス※を活用した情報発信の考えを問います。

答 健康福祉部長 生徒たちに対面で伝えていきたいと考え、出前講座で紹介していますが、全世代への周知啓発は、重要と考えます。市広報等での周知を検討していきたいと思っています。



命名権で維持管理

問 ネーミングライツ※の市の見解を問います。

答 政策推進部長 施設の維持管理費等の軽減を目的とした、税外収入の確保策

の一つとして、有効な手段であると認識しています。

一方、施設名称の変更が利用者の混乱を招かないように、慎重に検討する必要がありますと考えます。

答 市長 今ある公共物の掲示板や、刷り物等の変更経費を加味した上で、企業が納得できるネーミングライツの売却費用等、バランス感覚の要る交渉等々も必要になってきます。

地域の皆さんの愛着も含め、経費の部分も含め、調査研究していければと思います。

※プレコンセプションケア：

将来の妊娠・出産に向けて、若い世代が自分の健康管理や生活習慣を見直し、より良い状態に整えていくこと。

※ネーミングライツ：

企業や団体が公共施設やイベントの名称を命名する権利を取得し、その見返りとしてスポンサー料を支払う契約のこと。



ほり え しおん
堀江 しおん
議員

問 本市の考える市民協働のまちづくりを問います。

答 市長 市民協働はまちづくりの基本であり、一人ひとりが主体的にまちづくりに参加できる環境を整えることで、まちの発展や幸福度をより実感できると考えています。

問 まちづくり記録帖の現状を問います。

答 市民生活部長 自治会から提出された要望への対応等を記載したまちづくり記録帖は、自治会と市が協議し、年度ごとに更新して公表します。道路の維持修繕等は担当部局が現地確認や個別のヒアリングを実施して内容を精査しています。今後は冊子だけでなく、市ホームページでの公開も検討していきたいと考えます。

どう守るか 地域コミュニティ



YouTube

問 地域課題解決事業の現状を問います。

答 市民生活部長 地域課題解決事業では身近な課題解決として、防災対策や環境整備に係る事業が多く実施されています。一方で、地域社会の活性化につながる事業も実施されており、浜島地区の堤防アートプロジェクトや志摩地区での親子参加イベント等を支援しています。

問 地域コミュニティの将来展望を問います。

答 市民生活部長 自治会役員の高齢化や若い世代の加入率低下等の状況は、今後とも続く予想されます。市民協働のまちづくりに自治会の存在は不可欠であり、さらに連携していく必要があると考えています。

また、まちづくり団体等の地域コミュニティ組織の



地域課題解決事業「堤防アートプロジェクト」



やまかわ くすひと
山川 楠人
議員

重要な選択肢の一つ

問 避難所および自治会等におけるプロパンガス発電機の活用をどのように考えていますか。

答 危機管理統括監 能登半島地震では、プロパンガスという各戸に設置された容器から供給される分散型エネルギーシステムの特長から、地震によるインフラ被害の影響を受けにくく、都市ガスと比較して早期に供給を再開することができました。

令和6年度に供用開始した越前コミュニティセンターには、避難所用非常電源としてプロパンガス発電機を配備しています。南海トラフ地震時には、船越浜から西の地域、大半は志摩町地域が津波により孤立し燃料の確保が困難になること

被災時のプロパンガスの有用性

を想定し、各家庭等に設置されている予備のボンベ、いわゆる軒下在庫の活用を見据え、志摩支所が中心となり配備しました。

また、布施田自治会が独自に、旧布施田小学校体育館へのプロパンガス発電機の配備に向けて動いていると聞いています。

プロパンガス発電機を選

択肢に加えることで、電源を確保し、地域住民の安全安心を守ることができるとか、地域行事での活用も期待できます。

自治会に対しては、最大200万円が助成される自主防災組織育成事業・コミュニティ助成事業の活用を毎年周知しています。



YouTube

プロパンガス・プロパンガス発電機の有用性



- ① 耐久性の高いボンベで保管されている
- ② 大量に軒下備蓄されている
- ③ 非常に劣化しにくい燃料である
- ④ ガソリン発電機に比べメンテナンスフリー

※ 高さ1.5メートル程の50kgボンベでは72時間の連続使用可能
※ 緊急時のボンベの着脱には資格が必要だが正しい知識が必要

議会を深掘り



委員会ってなに？



【知っているようで知らない、市議会の仕組みを一部ご紹介します。】

○委員会とは

多岐にわたる市の取り組みを議会が慎重に審査するためには、いくつかの部門に分けて、専門的に調査・研究の方が効率的です。そこで、議会の内部組織として委員会が設けられています。

委員会には常に設置されている「常任委員会」と「議会運営委員会」、必要に応じて設置される「特別委員会」があります。

【志摩市議会が設置している委員会】

●常任委員会（任期2年）

委員会名	委員定数	調査・研究内容
総務産業常任委員会	9	危機管理統括監、政策推進部、総務部、市民生活部、水産農林部、観光経済部、建設部、上下水道部、出納室、議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会および消防本部の所管に関する事務、ならびに他の常任委員会に属さない事務
教育厚生常任委員会	9	健康福祉部、教育委員会および病院事業部の所管に関する事務
予算決算常任委員会	18	予算および決算に関する事項

●議会運営委員会（任期1年）

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項について調査し、議案、陳情等を審査しています。定数は7人です。

●議会広報特別委員会（任期2年）

議会の広報に関する調査・研究や編集を行っています。定数は7人です。

こんにちは 志摩びとさん

志摩市で活動するぴかっとひかる人をご紹介します。

よし と しゅんいち
吉戸 俊一 さん



「海を守って アオサノリ養殖を次世代に繋げたい」

● 仕事の内容を教えてください。

磯部町三ヶ所でアオサノリの養殖をしています。

● その仕事に就いた理由を教えてください。

家業を継ぎました。アオサノリの養殖は、網の種付けから収穫まで生育に合わせた管理が大変な時期もありますが、家族みんなで協力しながら仕事をしています。

● その仕事の楽しさや魅力を教えてください。

種付けしたアオサノリが、緑のじゅうたんのように海一面に広がっていったとき、「上手に育てることができた」とやりがいを感じます。また、自分の働きに合わせた収入が得られることも、魅力の一つです。

● 地域の人たちへのメッセージ

収穫は環境や漁場の変化により、大きく左右されています。

そのため、私たちアオサノリ養殖業者は一体となって「海を守って、次世代にこの仕事を残していきたい」とがんばっています。

地域の皆さんには、アオサノリを食することによって応援していただけだと思います。

令和7年第2回定例会日程（予定）

6月	2日	本会議
	9・10・11日	本会議（一般質問）
	17日	総務産業常任委員会
	18日	教育厚生常任委員会
	19日	予算決算常任委員会
	26日	本会議

市役所6階議場・委員会室にて午前9時から
※都合により変更になる場合があります。

■ 議会広報特別委員会
委員長 堀江しおん
副委員長 森 光子
委員 松井 研二
委員 井上 幹夫
委員 前田 俊基
委員 渡辺友里夏
委員 野名 澄代

「しまし議会だより」はボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある人に音訳（朗読）による広報をお届けしています。

より良い議会だよりに向けての アンケートにご協力ください！

皆さんに読んでいただける議会だよりを目指してアンケートを実施しています。ぜひ回答にご協力をお願いします。



スマートフォン等で
二次元バーコードを
読み取るか、左記の
URLよりアクセスして
ください。

URL <https://logoform.jp/form/c8nc/866068>